

第2回 砂防コンサルタント若手技術者研修報告

下記の日程で、第2回砂防コンサルタント若手技術者むけの研修会が実施されました。

日時：1月9日（金） 16時～17時30分

場所：北海道大学農学部3階（N303、前回と同じ部屋）

講師：南哲行 特任教授（農学研究院国土保全学研究室）

参加者：若手技術者5名、来春就職予定者3名、オブザーバー2名



研修会の風景

-----参加者の感想-----

来年度より建設コンサルタントの技術者として働くことから、現在は学生であるが研修に参加させていただいた。南先生より砂防事業におけるこれまでの取り組みや今後の課題などを分かりやすく説明していただき、また現役の若手技術者が抱える業務上の課題をお聞きすることで、砂防事業の必要性、背景、今後取り組むべき課題を少しは理解できたように思う。この研修会で得たことを、来年度からの仕事に活かし、砂防事業のさらなる発展に貢献したい。最後になりましたが、この度はこのような機会を設けていただきありがとうございました。

北海道大学農学部 流域砂防学研究室

修士2年 日名

-----参加者の感想-----

入社するまで、「砂防」という言葉に殆ど触れていなかった私にとって砂防の歴史や必要性、役割について基本的なことを教わり、大変参考になりました。現在は少子高齢化・人口減少・過疎化だけでなく、大雨頻度の増大も問題と習い、施設の設置だけでなく、社会背景に対応した法整備が喫緊の課題であると感じました。また、近年、ゲリラ豪雨や深層崩壊など災害発生の仕方が変わりつつあるため、発生箇所を検証し、今後の対策の在り方について検討することも課題であると感じました。

明治コンサルタント株式会社

水と緑の防災課 丸山

-----参加者の感想-----

日頃業務で触れる法律や基準等について、当時の背景や裏話を交えてお話くださり、大変興味深い研修会でした。特に、土砂災害関係の4法律の設立経緯や考え方の違いについてはとても分かりやすく説明していただき、自分自身あいまいな理解だった部分がきちんと整理できたと思います。また、素朴な質問にも丁寧にお答えいただき、大変感謝しています。またこのような機会があれば是非参加させていただきたいです。

日本工営(株) 工藤

-----オブザーバーの感想-----

今回はオブザーバーとして講義を拝聴させていただきました。

我々のようなコンサルタントも含め、砂防関係の法律に基づいて仕事を行っているわけですが、ともすれば法律があること自体、空気のように当たり前に思いがちです。今回の講義では、砂防4法が成立に至る経緯を、その制定に関わった当事者の言葉でご説明いただき、各法律の背景や意義を理解できたとともに、法律案の検討時の苦勞を知ることができました。今後は法律の意義という原点を忘れることなく、ぶれない技術的提案を心がけるようにすべきと感じました。

日本工営(株) 早川

若手技術者は「入社5年目程度まで」とのことで、私は参加できませんでしたが、次回は若手から熟年（熟練？）まで皆で集まってフリーセッションできる機会があればと思いました。

編 集 明治コンサルタント株式会社 井上